

# 大館の歴史散歩

## 郷土博物館の展示紹介⑦



郷土博物館では、約八千年前から二千三百年前の縄文時代早期・中期・後期・晚期の縄文土器を、その変遷が理解できるよう古い順に展示しています。土器の発明は人類にとって大きな出来事でした。土器は最初から物を入れる容器としてではなく、食糧を煮炊きするための炊事・調理道具として作られました。生のままでは消化しにくい植物繊維や、苦み、渋みのある植物を煮沸する

土器の発明により人類の食糧の対象は飛躍的に拡大しました。それは大人の食生活を豊かにしただけでなく、乳幼児の生存率を高め人口の増加を導きました。

八千年前（縄文時代早期）のとんがり底の貝殻条痕文土器が、やがて平底の土器に換わり、五千年ほど前の縄文時代前期には、五百年前（縄文時代中期）の大館地方は、円筒土器と呼ぶ土管に底をつけたような土器を持つ文化圏の主要な地域となります。青森県の三内丸山遺跡と同時代の遺跡や土器が大館地方各地から数多く出土していく、博物館の展示土器の主体となっています。

円筒土器文化は縄文時代中期まで続き、その終わりごろには浅鉢や皿などの盛りつけ器種が現れはじめ、用途別の土器が作られるようになります。その傾向は後期（三千八百年前）、晚期（三千年前）にますます顕著になります。

晚期の土器は亀ヶ岡式土器と呼ばれ、華麗な文様を付けた皿・鉢・深鉢・壺・急須形・香炉形・高壺形などの土器が作られました。この時期になると、現在、私たちが手にする容器の姿がすでに完成されていました。

## 縄文土器の変遷

ことによって食糧に換えました。また、焼くだけではこぼれ落ちていた獣肉・魚介類のエキスを、スープとして摂取できるようになりました。

土器の発明、使用により人類の

食糧の対象は飛躍的に拡大しました。それは大人の食生活を豊かにしただけでなく、乳幼児の生存率を高め人口の増加を導きました。

八千年前（縄文時代早期）の

とんがり底の貝殻条痕文土器が、

やがて平底の土器に換わり、五千

年ほど前の縄文時代前期には、

五百年前（縄文時代中期）の大

館地方は、円筒土器と呼ぶ土管

に底をつけたような土器を持つ文

化圏の主要な地域となります。青

森県の三内丸山遺跡と同時代の遺

跡や土器が大館地方各地から数多

く出土していく、博物館の展示土

器の主体となっています。

## 大館の方言講座

### 大館的な言葉

デヤ・ジャ・ややぞんざいな

断定。「分がつてらデヤ」

分かつてるつて！」

ド・しだそうだ。「行つたド

行つたそうだ」

バリ・しばっかり。「うそバ

リ・うそばっかり」

ベヨン（ビヨン）：「だらう

（推量）。「居るビヨン」=居

るだろう」

ベシ：「しよう（勧誘）。「飲

むベシ」=飲もう」

ヤズガネ：駄目

- ▽問  
①大館地区多目的ドームの愛称は何に決まった?  
②障害者に優しい空間のあり方を一言で表すと?

- ③トムトムブールエスティバルの開催日はいつ?

- ④大館の方言「ヤズガネ」は、標準語ではどんな意味?

- ⑤芝谷地湿原の植物コナニー、今回の植物名は何?

- ▽締め切り  
10月25日(金)当日消印有効  
特製オリジナルテレホンカード(秋田犬)をさしあげます。

6人に、広報「おおだて」

〒017 大館市字中城20番地

・中村典正さん(有浦2丁目)

・野呂友佳子さん(北神明町)

・日景剛さん(上通)

応募総数58、全問正解数4

## 広報 おおだてガヒント

### クイズ

### 広報

### おおだてガヒント

#### △応募先

性別、答え(例 ①-②-)  
を書いてご応募ください。

はがきに住所、氏名、年齢、

性別、答え(例 ①-②-)

を書いてご応募ください。

△9月16日号の当選者

△応募先

〒017 大館市字中城20番地

・中村典正さん(有浦2丁目)

・野呂友佳子さん(北神明町)

・日景剛さん(上通)

応募総数58、全問正解数4

△9月16日号の当選者

△9月16日号の当選者</p